

DVB-143 M42SEL モジュール

仕様書

1 . 概 要

DVB-143 M42SEL は OnePack シリーズ 棚板 に実装可能なマルチレート対応 SDI セレクタモジュールです。本モジュールを使用して 4 入力×2 出力を切り替えることが可能です。

尚、本モジュールは、活線挿抜（ホットスワップ）が可能です。

2 . 特 長

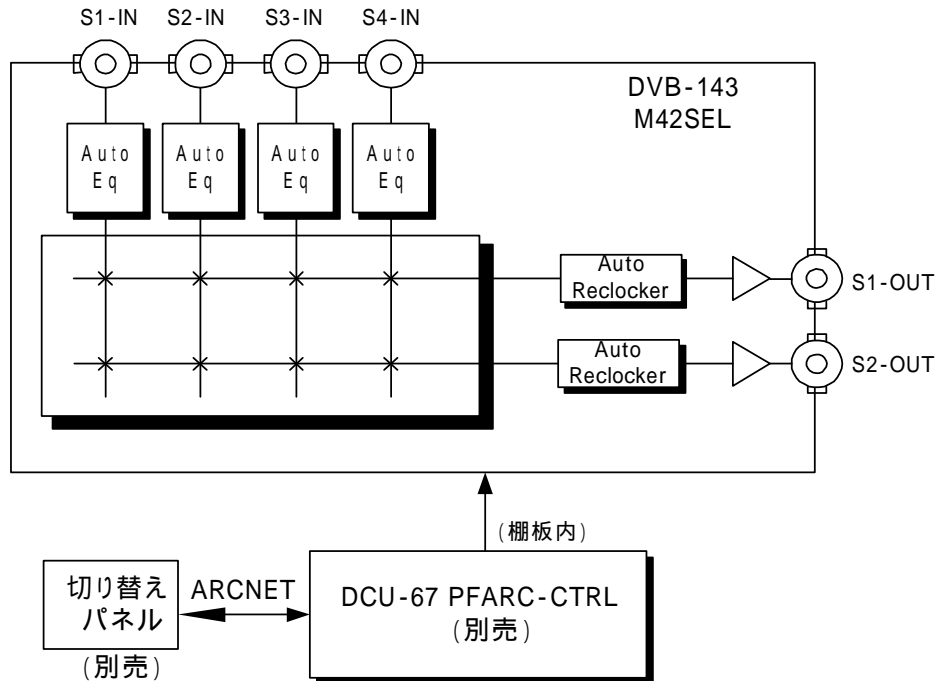
- 1) HDTV / SDTV 両フォーマットに対応しており、自動判別でリクロック処理を行います。
注) 対応フォーマットは、以下のフォーマットです。
HDTV : 1483.5/1485Mbps
SDTV : 143/177/270/360/540Mbps
- 2) DCU-067 PFARC-CTRL / DCU-070 PF PIO モジュール及び DCB-531 PFARC-IF モジュール（別売）を使用することで、ブランキング切り替えが可能です。
注 1) スイッチングポイント用のリファレンス外部同期信号（BBS 信号又は 3 値同期信号）を入力します。尚、HD/SD の内部基準位相は、「ARIB TR-B20」に準じて生成されます。
注 2) スイッチングポイントは、下記からの選択となります（プリセット設定）。
HDTV 用 : -90h+2h(474h) / -90h+7h(479h) / 2h(564h) / 7h(569h) (3 値同期換算)
SDTV 用 : 2h(265h) / 10h(273h) / 42h+2h(307h) / 42h+10h(315h) (BBS 換算)
注 3) 出力列毎に HD 出力もしくは SD 出力を設定します（プリセット設定）。この設定により、HD/SD どちらのスイッチングポイントを使用するかを出力列毎に判断します。
- 3) HDTV 時 : 5C-FB ケーブルで 100m までの減衰特性を自動補償します。
SDTV 時 : 5C-2V ケーブルで 200m までの減衰特性を自動補償します。
- 4) 切り替えを行うには、DCU-067 PFARC-CTRL / DCU-070 PF PIO モジュール（別売）及び切り替え用パネル（別売）が必要です。
- 5) 活線挿抜（ホットスワップ）対応です。

3 . 構 成

フロントモジュール : 無し

リアモジュール : DVB - 1 4 3 M 4 2 S E L - I F

4 . ブロック図



5 . 仕 様

入出力端子

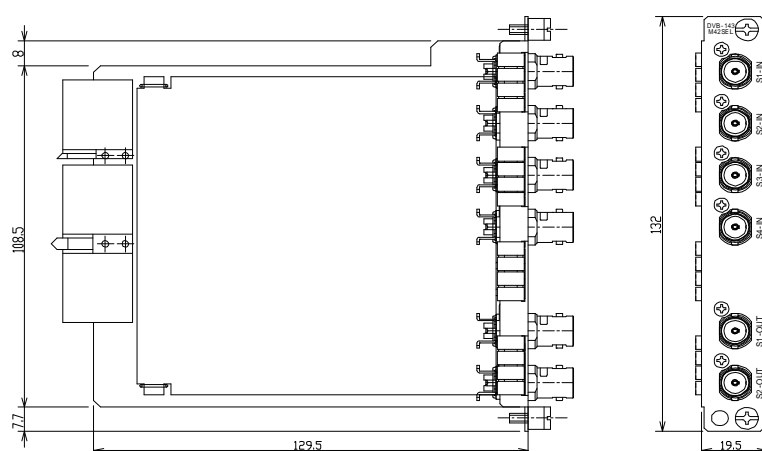
デジタル入力	S - IN端子 : BNC type (4入力) 75 Ω , 不平衡
入力信号	HD SDI信号 SMPTE 292M準拠
	又は SD SDI信号 SMPTE 259M準拠
入力振幅	0.8 V p - p
入力リターンロス	15 dB以上 (5 MHz ~ 1.485 GHz)
信号伝達距離	HDTV時 : 100mまで自動補償 (株)フジクラ製5C-FBcable相当使用時
	SDTV時 : 200mまで自動補償 (株)フジクラ製5C-2Vcable相当使用時

デジタル出力	S - OUT端子 : BNC type (2出力) 75 Ω , 不平衡
出力信号	HD SDI信号 SMPTE 292M準拠
	又は SD SDI信号 SMPTE 259M準拠
出力振幅	0.8 V p - p ± 10%
出力リターンロス	15 dB以上 (5 MHz ~ 1.485 GHz)

一般

電源	DC + 24 V
消費電力	9 W以下
動作温度	0 ~ 40
寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)	19.5 × 132 × 129.5 mm
重量	300 g以下

6. 外 観



【 DVB-143 M42SEL-1F 】

DVB-143 M42SEL モジュール
仕様書

初版 2006.02.09

承認	確認	作成
萩野	村上	石塚

仕様及び外観は改良の為予告無く変更することがあります。